

がんばろう！東北

岩沼海岸で「緑の防潮堤」を整備

国土交通省では、仙台湾南部海岸の津波や高潮による被害を軽減するため、海岸堤防の復旧を進めています。

その際、自然環境や景観に配慮することが重要であり、国土交通省では、今回、横浜国立大学名誉教授の宮脇先生が提唱されている「いのちを守る森の防潮堤」の考え方を取り入れ、復旧する堤防の陸側に植生の基盤となる盛土を行いました。

6月30日（日）に、5つの関係機関・団体が主体となり、広く国民の方々の積極的な参加をいただき、この盛土部分に植樹を行って森づくりを行い、これにより「緑の防潮堤」を整備することとしました。

○植樹式の概要

1. 日 時 : 平成25年6月30日(日) 14:00 ~ 16:00
2. 場 所 : 宮城県岩沼市^{しものごう}下野郷地内 (別添「案内図」参照)
3. 実施団体等 : 主催：国土交通省東北地方整備局
宮城県
岩沼市
(公財)瓦礫を活かす森の長城プロジェクト
「いのちを守る森の防潮堤」推進東北協議会
後援：復興庁宮城復興局
林野庁東北森林管理局
4. その他 : 雨天決行 (当日の気象状況によっては中止する場合あり)
※駐車場は別添「案内図」をご覧ください

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

○問合せ先

○国土交通省 東北地方整備局 河川部 電話 022-225-2171 (代表)

地域河川調整官 ^{みやざき}宮崎 ^{しんいちろう}伸一郎 (内線 3517)

岩沼海岸植樹式 実施概要

1. 目的

仙台湾南部海岸沿岸部において緑豊かな復興を図っていく意義について広く一般にお知らせする。

2. 概要

国土交通省では、仙台湾南部海岸において、津波や高潮による被害を軽減するため、海岸堤防の復旧を進めております。

その際、防災機能を高めることはもとより、自然環境や景観に配慮することは重要です。このため、国土交通省では、このたび、宮脇昭氏（横浜国立大学名誉教授）提唱の”潜在自然植生に合致した広葉樹が混成する森で防潮堤を作る”という「いのちを守る森の防潮堤」の考え方を取り入れ、海岸堤防の陸側に植生の基盤となる盛土を整備しました。そして、5つの関係機関・団体が主体となり、広く国民の方々の積極的な参加をいただき、この盛土部分に植樹を行って森づくりを行い、これにより「緑の防潮堤」を整備することとしました。

3. 開催日時

平成25年6月30日（日） 14:00～16:00

4. 植樹式会場

岩沼市下野郷地内（仙台湾南部海岸堤防復旧完了区間約5kmのうち、岩沼海岸相ノ釜地区海岸（二の倉工区）の盛土施工区間）

5. 実施団体等

主催：国土交通省東北地方整備局
宮城県
岩沼市
（公財）瓦礫を活かす森の長城プロジェクト
「いのちを守る森の防潮堤」推進東北協議会
後援：復興庁宮城復興局
林野庁東北森林管理局

6. 植樹式 次第

- 1, 開式
- 2, 主催者代表挨拶
- 3, 来賓紹介
- 4, 植樹指導（宮脇昭氏）
- 5, 植樹
- 6, 閉式

岩沼海岸植樹式 【会場・駐車場案内図】

<広域図>



<詳細図>



※現地には案内看板を設置しています。

岩沼海岸植樹式 会場